

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年7月17日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,  
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 28週

平成30年7月9日

～

平成30年7月15日

## インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ								1		1																				1

## 小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,  
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～						
RSウイルス感染症	2						3	1	3	9	2	4	2	1																
咽頭結膜熱	2			3		1	1	6	1	14		2	2	2	4		1	1	1			1								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	4			10	4	10	17	13	60		1	2	5	7	15	7	4	5	4	3	7								
感染性胃腸炎	3	5	13	9	25	7	18	45	17	142	2	8	17	20	14	11	10	5	14	4	6	16	2	13						
水痘		4	1			1	1	3	2	12	1	1		1		1	1		2	2	2	1								
手足口病	10	1	1	1	13	1	8	9		44	2	6	15	8	6	2	2	1	1	1										
伝染性紅斑								1	1	2							1	1												
突発性発疹	2		1		1	1	2	3	7	17		9	6	2																
ヘルパンギーナ	2	1		4	3		2	17	2	31	1	3	8	8	4	4		2											1	
流行性耳下腺炎	1	1						1	1	4							2					1								

百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

夏休みに海外へ渡航予定の方は、渡航中に感染症にかかることのないよう、注意しましょう。  
渡航先によって異なりますが、最も可能性が高いのは赤痢菌やA型肝炎ウイルスなどで汚染された食べ物や水を摂取することでおこる消化器系の感染症です。食中毒のリスクが低いものを飲食しましょう。  
また、マラリアやデング熱など蚊に刺されることで感染する病気もあります。刺されないよう、肌の露出を少なくし、虫除け剤を使用しましょう。  
アジア、アフリカ、欧州では多くの麻しん患者が発生しています。この春には日本国内でも海外からの観光客が発症したことで、100人以上が感染し、大きな話題となりました。麻しん予防にはワクチン接種が有効です。ほかにもワクチン接種で防ぐことのできる感染症があります。渡航前に調べてみましょう。

[夏休みに海外へ渡航される皆さまへ！ FORTH](#)

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,  
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

## 眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎										0																			
流行性角結膜炎										0																			

### 【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

中央区○アデノウイルス感染症1例:5歳 男  
北 区○細菌性腸炎(病原性大腸菌O126)1例:8歳 女  
垂水区○ロタウイルス感染症1例:0歳8か月 男  
○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢性別不明  
○細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例:年齢性別不詳  
○細菌性腸炎(病原性大腸菌O125)1例:年齢性別不詳  
西 区○アデノウイルス感染症1例:年齢性別不明

### 【市内の感染症の状況】

#### ○食中毒警報・注意報

[食中毒警報・注意報 神戸市HP](#)

7月17日に今年度に入って初めての食中毒警報(警報第1号)が発令されました。  
細菌性食中毒が発生しやすい気候となっているため、食中毒予防の三原則(菌を①つけない(清潔)②増やさない(迅速)③やっつける(加熱または冷却))をまもり、食品の取り扱いに注意しましょう。  
なお、警報・注意報の発令状況は、期間中、テレフォンサービス(332-0147 ミニオイシーナ)でいつでも確認できます。

#### 【行政検査情報】※行政検査:公衆衛生上、問題となる病原体について市が行う検査

○麻しん(臨床診断例) 1歳 男児 検査結果:PCR陰性

・症状:発熱、発疹、鼻汁、咳 ・ワクチン接種歴なし ・麻しん患者との接触歴不明 ・渡航歴なし

【お知らせ】バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [\[検索\]](#)

[「I」情報センターホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2018年7月19日作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は10人(うち潜在性結核感染症5人)です。

## 全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	20代	2018年7月4日	2018年7月6日	2018年7月11日	O157 (VT1VT2)	分離・同定による病原体の検出(便)	腹痛、血便 水様性下痢	不明	-
男	20代	-	2018年7月10日	2018年7月14日	O26 (VT1)	分離・同定による病原体の検出(便)	なし	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 デング熱)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2018年7月5日	2018年7月12日	2018年7月12日	デング熱	血清での非構造蛋白(NS1)の検出	頭痛、発疹 全身の筋肉痛 100,000/mm <sup>3</sup> 以下の血小板減少	不明	海外渡航歴あり(タイ)

## 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2018年7月6日	2018年7月7日	2018年7月11日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出(イムノクロマト法)	発熱、肺炎	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種名	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2018年6月13日	2018年6月13日	2018年7月7日	<i>Enterobacter cloacae</i>	分離・同定による病原体の検出(膿) 薬剤耐性の確認	腹膜炎	手術部位感染	-

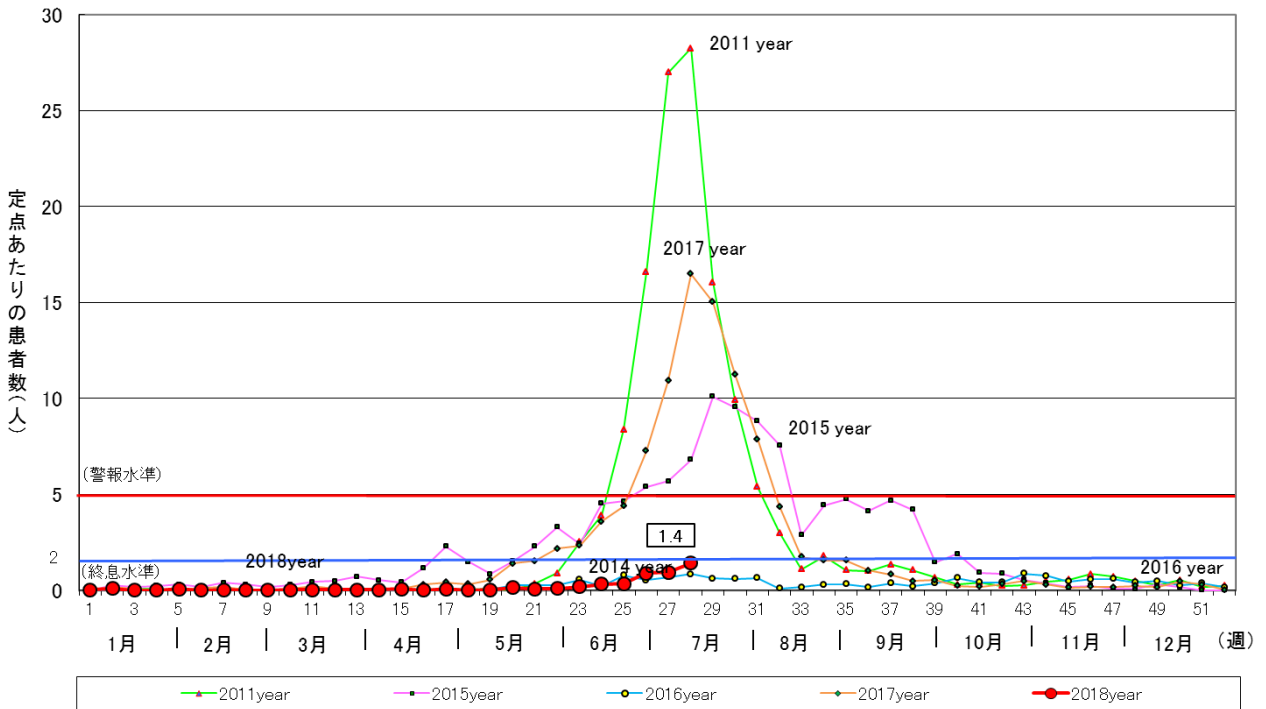
## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2018年6月	2018年6月4日	2018年6月29日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPRカードテスト TPHA法	硬性下疳	異性間性的接触	-
男	30代	不明	2018年7月5日	2018年7月9日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	その他(湿疹)	異性間性的接触	-

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	西	1歳6ヶ月男(7/1採取、発熱あり、気管支炎、RSウイルス感染症疑い)
アデノウイルス1型	咽頭ぬぐい液	須磨	5歳8ヶ月女(6/19採取、40.1℃、咽頭結膜熱)
	咽頭ぬぐい液	垂水	4歳2ヶ月女(6/25採取、40.0℃、ヘルパンギーナ)

### 定点あたりの手足口病報告数



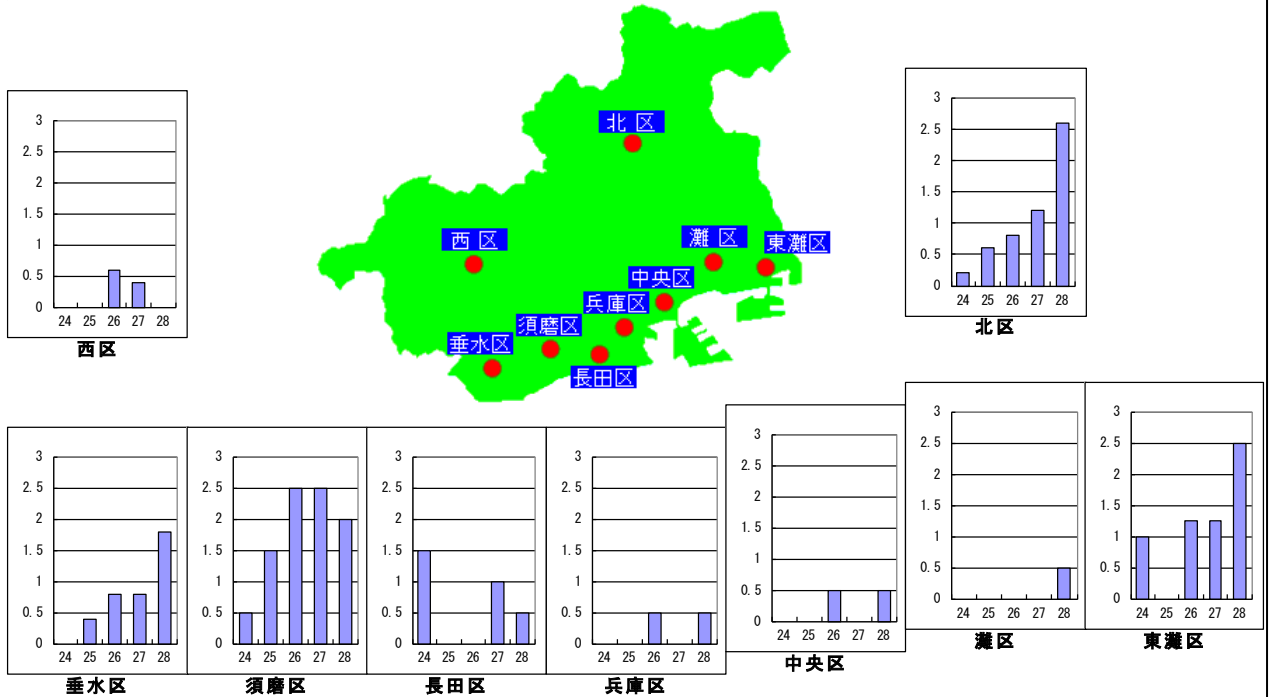
### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 24 週 平成30年6月11日

～

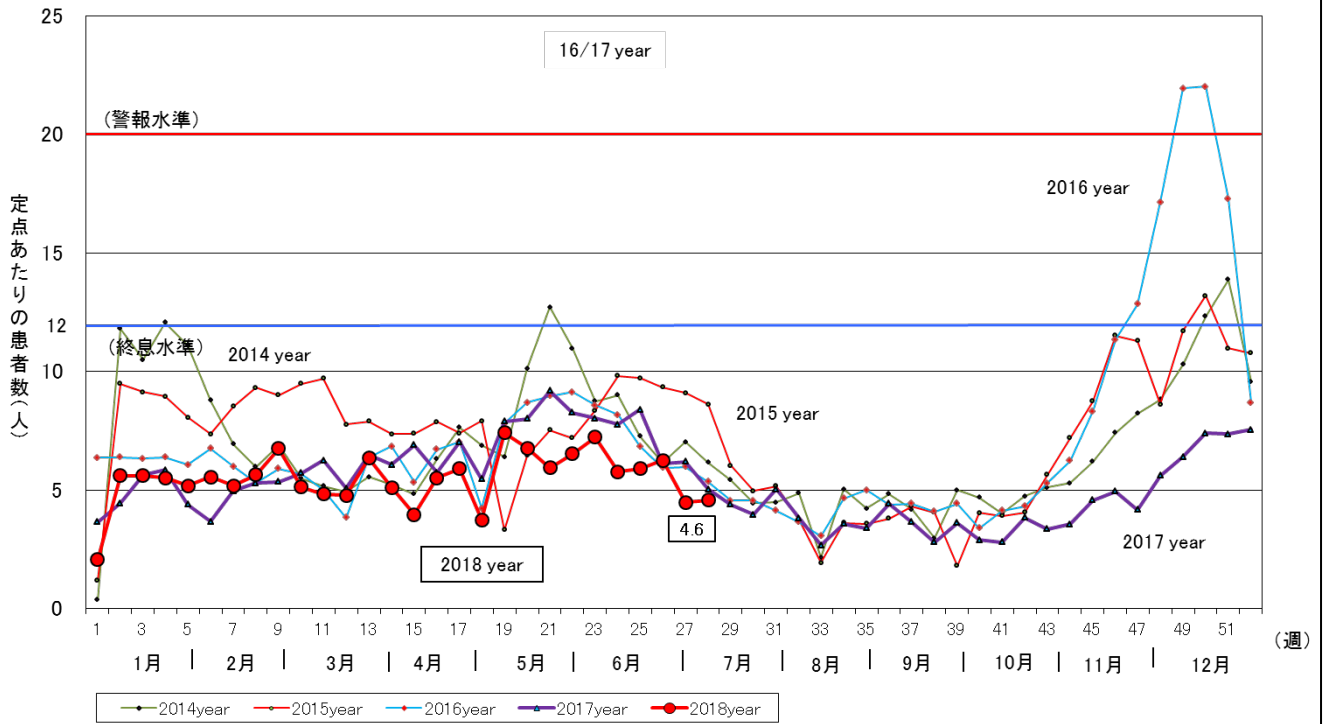
第 28 週 平成30年7月15日

#### 手足口病



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均シグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

### 定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



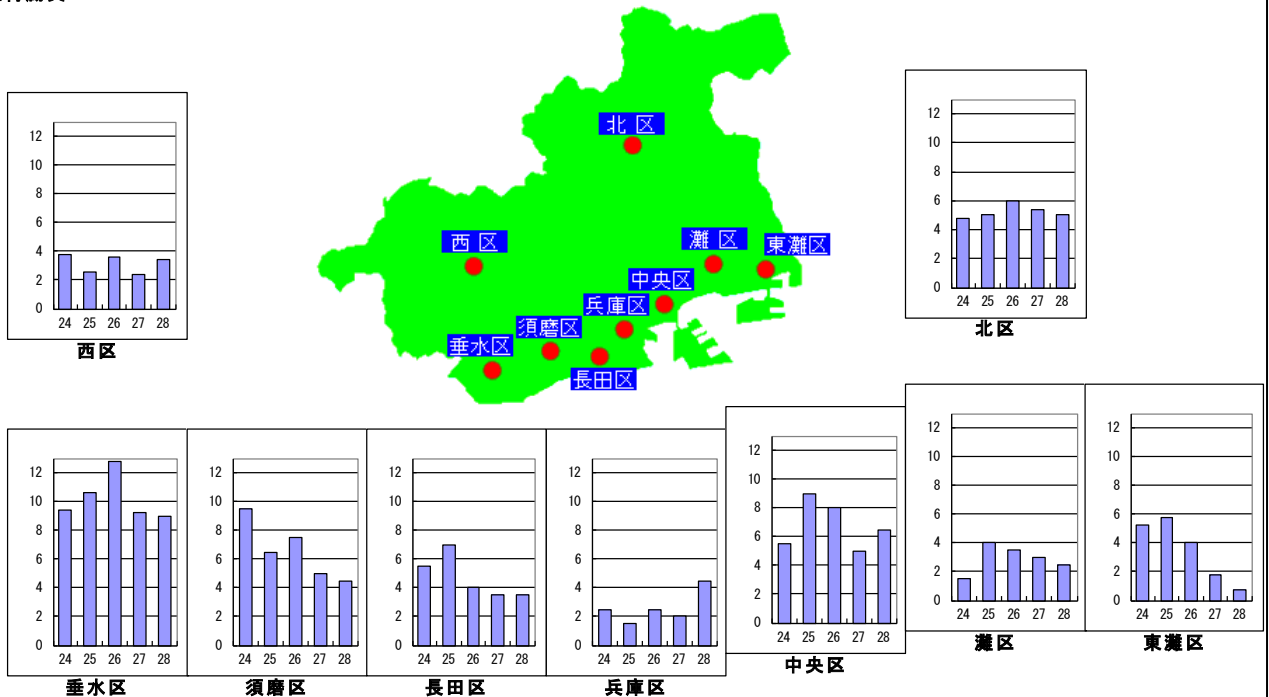
### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 24 週 平成30年6月11日

~

第 28 週 平成30年7月15日

#### 感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均シグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。